

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成26年4月3日 (2014.4.3)

【公表番号】特表2011-517669(P2011-517669A)

【公表日】平成23年6月16日 (2011.6.16)

【年通号数】公開・登録公報2011-024

【出願番号】特願2011-501142(P2011-501142)

【国際特許分類】

C 0 7 C 215/42 (2006.01)

C 0 7 C 217/74 (2006.01)

C 0 7 C 217/52 (2006.01)

C 0 7 C 321/28 (2006.01)

A 6 1 K 31/137 (2006.01)

A 6 1 K 31/381 (2006.01)

C 0 7 D 333/20 (2006.01)

A 6 1 K 31/437 (2006.01)

C 0 7 D 471/04 (2006.01)

A 6 1 K 31/4035 (2006.01)

C 0 7 D 209/44 (2006.01)

A 6 1 P 25/04 (2006.01)

A 6 1 P 25/22 (2006.01)

A 6 1 P 25/20 (2006.01)

A 6 1 P 25/24 (2006.01)

A 6 1 P 25/28 (2006.01)

A 6 1 P 25/08 (2006.01)

A 6 1 P 25/32 (2006.01)

A 6 1 P 25/36 (2006.01)

A 6 1 P 15/10 (2006.01)

A 6 1 P 9/00 (2006.01)

A 6 1 P 9/12 (2006.01)

A 6 1 P 17/04 (2006.01)

A 6 1 P 27/16 (2006.01)

A 6 1 P 25/06 (2006.01)

A 6 1 P 1/00 (2006.01)

A 6 1 P 1/14 (2006.01)

A 6 1 P 3/04 (2006.01)

A 6 1 P 1/12 (2006.01)

A 6 1 P 7/00 (2006.01)

A 6 1 P 13/02 (2006.01)

A 6 1 P 21/02 (2006.01)

A 6 1 P 23/00 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 C 215/42 C S P

C 0 7 C 217/74

C 0 7 C 217/52

C 0 7 C 321/28

A 6 1 K 31/137

A 6 1 K 31/381

C 0 7 D 333/20

A 6 1 K 31/437  
 C 0 7 D 471/04 1 0 2  
 A 6 1 K 31/4035  
 C 0 7 D 209/44  
 A 6 1 P 25/04  
 A 6 1 P 25/22  
 A 6 1 P 25/20  
 A 6 1 P 25/24  
 A 6 1 P 25/28  
 A 6 1 P 25/08  
 A 6 1 P 25/32  
 A 6 1 P 25/36  
 A 6 1 P 15/10  
 A 6 1 P 9/00  
 A 6 1 P 9/12  
 A 6 1 P 17/04  
 A 6 1 P 27/16  
 A 6 1 P 25/06  
 A 6 1 P 1/00  
 A 6 1 P 1/14  
 A 6 1 P 3/04  
 A 6 1 P 1/12  
 A 6 1 P 7/00  
 A 6 1 P 13/02  
 A 6 1 P 21/02  
 A 6 1 P 23/00

## 【誤訳訂正書】

【提出日】平成26年2月13日(2014.2.13)

## 【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 1 2 3

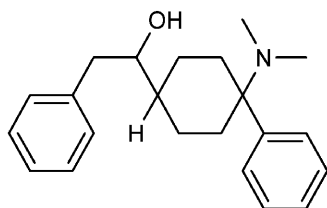
【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 1 2 3】

( 1 - ( 4 - ジメチルアミノ - 4 - フェニルシクロヘキシル ) - 2 - フェニルエタノール  
 塩化水素酸塩、より一層非極性のジエステレオマー ) 、  
 ( 1 - ( 4 - ジメチルアミノ - 4 - フェニルシクロヘキシル ) - 2 - フェニルエタノール、より一層極性のジエステレオマー )

【化 1 2】



## 【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 1 2 7

【訂正方法】変更

## 【訂正の内容】

## 【0127】

第2工程：（1 - （4 - ジメチルアミノ - 4 - フェニルシクロヘキシル） - 2 - フェニルエタノール - 塩化水素酸塩、より一層非極性のジステレオマー）

1 - （4 - ジメチルアミノ - 4 - フェニルシクロヘキシル） - 2 - フェニルエタノール（非極性ジステレオ異性体、140mg、0.41mmol）に、ジエチルエーテル（25mL）に溶かした塩化水素の7.5M溶液を混和した。上澄溶液を除去し、沈殿物を真空の乾燥器内で水酸化カリウムを介して乾燥させた。

## 【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0193

【訂正方法】変更

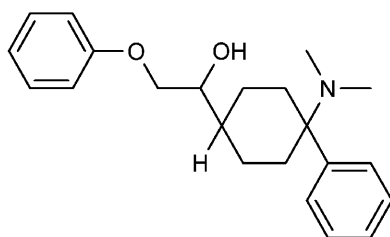
## 【訂正の内容】

## 【0193】

（1 - （4 - ジメチルアミノ - 4 - フェニルシクロヘキシル） - 2 - フェノキシエタノール、非極性ジステレオ異性体）

（1 - （4 - ジメチルアミノ - 4 - フェニルシクロヘキシル） - 2 - フェノキシエタノール、極性ジステレオ異性体）

## 【化20】



## 【誤訳訂正4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0219

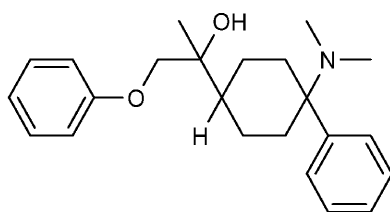
【訂正方法】変更

## 【訂正の内容】

## 【0219】

2 - （4 - （ジメチルアミノ） - 4 - フェニルシクロヘキシル） - 1 - フェノキシプロパン - 2 - オール

## 【化26】



## 【誤訳訂正5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0223

【訂正方法】変更

## 【訂正の内容】

## 【0223】

第9工程：2 - （4 - ジメチルアミノ - 4 - フェニルシクロヘキシル） - 1 - フェノキシプロパン - 2 - オール

無水テトラヒドロフラン（30mL）に溶かした第7工程からの生成物（粗製物、30

0 mg、最大 0.89 mmol) の懸濁液に、ジエチルエーテル (8.8 mL、26.7 mmol) に溶かした臭化メチレンマグネシウムの 3 M 溶液をアルゴン雰囲気中にて氷冷下に加え、室温で 3 時間撹拌した。続いて、混合物に塩化アンモニウム飽和溶液および水 (それぞれ 10 mL ずつ) を氷冷下で滴加し、ジエチルエーテル (3 × 20 mL) で抽出した。一緒にされた有機抽出物を硫酸ナトリウムを介して乾燥させ、真空中で濃縮した。粗製品 (167 mg) をフラッシュクロマトグラフィー (20 g、20 × 2.0 cm) に従って酢酸エチル/メタノール (9 : 1) を用いて精製した。

【誤訳訂正 6】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項 10

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項 10】

その個々のステレオ異性体またはそれらの混合物、その遊離化合物および/またはその生理的に許容し得る塩および/または溶媒化合物の形にある、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載された化合物の不安状態、ストレスおよびストレスに関連する症候群、うつ病、てんかん、アルツハイマー病、老人性痴呆、知覚全般機能障害、学習障害および記憶障害 (向知性薬として)、禁断症状、アルコール乱用および/またはドラッグ乱用および/または薬物乱用、アルコール依存症および/またはドラッグ依存症および/または薬物依存症、性的機能障害、心臓血管疾患、低血圧症、高血圧症、耳鳴り、掻痒、偏頭痛、難聴、腸の運動機能低下、摂食障害、拒食症、肥満症、運動器官障害、下痢、悪液質、尿失禁の治療のための医薬、筋弛緩剤、鎮痙剤または麻酔剤としての医薬、またはオピオイド系鎮痛剤または麻酔剤による治療における同時投与のための、利尿または抗ナトリウム利尿、抗不安のための、運動活力の調節のための、神経伝達物質放出の調節のためおよびそれに関連する神経変性疾患の治療のため、禁断症状の治療のための、および/またはオピオイド依存症の可能性の減少のための医薬の製造への使用。